

「香風」



平成31年
1月9日第14号
発行者
校長 富山拓二郎

重点目標 自分の考えを持ち、主体的に行動し言語で表現できる子ども

いよいよ後期後半が始まります

「校歌」とは。

今年は正月からうれしいことが続きます。まずは、1月3日(木)に箱根駅伝で母校東海大学が初優勝しました。その日に高校の還暦同窓会に参加しました。同窓会の最後を飾るのは校歌の大合唱です。60歳のおじさんおばさん達が高校生に戻ったように大声で歌います。また、母校東海大が優勝したときもつい歌ってしまうのが校歌です。読売巨人軍の原監督も新聞のインタビューで同じように、優勝の瞬間に校歌を歌っていたと応えていました。いくつになっても母校の校歌というのは良いものです。生徒達が誇りを持って校歌を歌えるそんな南中学校でありたいなと思ってしまいました。

「チャレンジスピリット」

駅伝の話に戻りますが、東海大学の両角監督は就任8年目にして総合優勝を勝ち取ったわけですが、道のりは決して平坦ではありませんでした。それでも、「一度決めたら最後までチャレンジし続ける事が大切である」と言われています。失敗しても改善点を見つけ新しい練習を取り入れ、学生との接し方を変えていくなど工夫をした結果が優勝に繋がったそうです。

三年生はこれからいよいよ受験本番です。しっかりと自分の目標に向かってチャレンジして行って下さい。2年生は最上級生に向けて学習(進路獲得)と部活動(夏の大会)の両面から自分チャレンジ目標を決めて下さい。1年生は中堅学年に向けて、まずは学習(学習習慣の定着)部活動(夏の大会に向けてのサポート)などのチャレンジ目標を決めてください。明確な目標を持って残り3ヶ月を充実させましょう。

炊き出しへのご協力ありがとうございました

初の試みとして炊き出しを実施しました。保護者と地域の方併せて15名以上の参加協力を得て、豚汁とおにぎりの炊き出しをしました。朝から準備を開始して、部活動を終えた子どもたちに振る舞いました。子どもたちもとても感謝して食べてくれました。お米15キロをべろりと平らげ、参加して頂いた地域の方も生徒たちの食欲にびっくりされると同時に生徒たちとの触れあいを楽しんで頂きました。また、保護者の方々との触れあいも出来てとても楽しかったという感想も頂きました。来年度以降もよろしく願いいたします。



人権作文入賞者表彰

今年度の県の人権作文コンテストで3年生末次佑季さんと2年生伊藤愛和さんが奨励賞を2年生中原心音さんが優良作品を受賞しました。また、法務省から永年の学校の取組に対して感謝状も頂きました。

